

令和3年度
学校推薦型選抜
小論文
(生活科学科 生活科学専攻)

注意事項

- 1 解答は、すべて解答用紙に横書きで記入してください。
- 2 解答用紙は2枚あるので、どちらかを下書きとして使用してください。
- 3 解答用紙の提出用・下書き用はいずれも回収します。
- 4 受験票とこの問題用紙は持ち帰ってください。

課 題

日本では、平成19年にワーク・ライフ・バランスに関する憲章と推進のための行動指針が策定され、今日までその社会の実現を目指して様々な取り組みが進められています。ワーク・ライフ・バランス憲章には、それが実現した社会の姿として、就労による経済的自立が可能な社会、健康で豊かな生活のための時間が確保できる社会、多様な働き方・生き方が選択できる社会の3つが掲げられています。

問1 あなたが目指す将来とそれに伴うワーク・ライフ・バランスのあり方について300字以内で述べなさい。

問2 問1で述べたワーク・ライフ・バランスを実現させるための具体策について500字以内で述べなさい。